



発信年月日：令和5年12月13日

所属部課	館長	担当職氏名	連絡先	TEL 0837-33-0051
教育委員会 油谷中央公民館	岡野富司雄	岡野富司雄		FAX 0837-33-0052
件名	「地域の方々と一緒に鯨カツカレーをつくろう」の開催について			

油谷の川尻地域は古くから鯨の捕鯨地域として栄えていた。地域の食文化である鯨料理を地域の小学生（菱海中学校で共に学ぶことになる油谷小学校と向津具小学校の6年生）が知るとともに、その食材を使った現在にマッチした「鯨カツカレー」と伝統的に食されてきた「皮鯨入りちしやなます」の調理方法を地域の方々から実践的に学ぶ。

また、新しい年を迎えるとともに、卒業を控え、中学校へ進学する6年生に、1年の節目に大きな鯨を食べることは、食する本人はもとより家族の健康を願い大きな幸せや力をいただくという古くからの油谷地域の方々のあたたかい思いが込められていることを学ぶ機会とする。本事業は、地域の伝統と文化を子どもたちと地域の方々の協働活動であり、本年が2度目である。

油谷中央公民館では、学校と地域が互いに連携し合い、「異世代交流をとおして、子どもを育む」ことをめざして、下記のとおりイベントを開催しますので取材方よろしくお願いたします。

### 記

- 日時 令和5年12月19日（火）午前10時30分から午後1時まで
- 場所 長門市立油谷小学校（〒759-4503 長門市油谷新別名10666番地）  
TEL 0837-32-1102
- 内容 家庭科の授業時間を使って、鯨カツカレーや皮鯨のちしやなますの作り方を地域の方々（なでしこ油谷と男子厨房に入る会）に教えていただき、一緒に食するとともに、古くから伝わる地域の伝統的な鯨食文化について学ぶ。
- 参加者 油谷小学校6年生14名と向津具小学校6年生（今年度の6年生は0人のため参加なし）、地域住民
- 主催 油谷小学校 向津具小学校 油谷中央公民館（事務局 油谷中央公民館）
- 共催 長門大津くじら食文化を継承する会
- 協働活動団体  
長門大津くじら食文化を継承する会  
なでしこ油谷・男子厨房に入る会
- 問合せ 油谷中央公民館（ラポールゆや） TEL 0837-33-0051